

Barbi

バルビ

1932年、Enzo Barbi はに家族の伝統に基づいたカンティーナを設立した。

スタート当初から品質を追求し、あっという間に彼のワインは有名になり地位を確立した。

農園は Baschi にあるが本社は Roncadelle にある。

Barbi ファミリーにとって、ワインとは絶え間ない探求であり、研究であり、自然とテクノロジーのコラボレーションである。

自分達の農園のブドウを大事に育てる傍ら、彼らは厳選した契約農家から果汁とブドウを買い付けている。熟練した技術者のチームが醸造と熟成の方法を監督している。

会社としてのワイン生産の哲学は、中央イタリアの土着品種を使用することだが、近年いくつかのワインでインターナショナルの品種も使っている。

商業的観点では、ワールドワイドの様々なマーケットに、高い品質を保ちながらリーズナブルなワインを紹介していくことに注意を払っている。

家族経営のサイズのワイナリーなので、効率よくマネジメントをオーガナイズできる：

“現在 30ヶ国以上でしっかりしたマーケットの基盤を築いており、私達のワインを評価してくれる得意様が増え続けていることは、私達の誇りである。”